

地域メディア演習Ⅰ

科目ナンバリング SEM-303
選択 2単位

河嶋 春菜

1. 授業の概要(ねらい)

本演習は、メディアに深くかかわるテーマについて調べ議論をすることによって、メディアをめぐる法への理解を深めることをねらいとします。「地域メディア演習Ⅰ」では、判例の検討を通じて、勉強します。必要に応じて、実務的な視点から学習する内容を追加します。授業は、履修者による報告と履修生全員での討論を中心に進めます。

2. 授業の到達目標

- ①メディアをめぐる問題について、法学の視点から課題を構成することができる
- ②メディアをめぐる法的課題について自分の意見をもち、法学用語を使いながら、自分の言葉でそれを論理的に説明できる

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加及び発言、報告等の課題の内容を評価します(100%)。時折、知識の定着を確認するために小テストを実施し、その評価によっては成績に加点します。なお、やむを得ない事由以外による欠席を3回以上重ねた者に対しては、成績評価を行うことができません。

4. 教科書・参考文献

教科書

適宜指示します

参考文献

長谷部恭男＝山口いつ子＝穴戸常寿　メディア判例百選〔第2版〕　有斐閣

5. 準備学修の内容

報告担当班は報告に向けた準備(調査、レジュメ作成等)を行う。報告担当班以外の者は、教科書の該当部分とレジュメを読んで、論点・疑問点を整理しておく。

6. その他履修上の注意事項

メディア法、憲法、行政法を履修していることが極めて望ましい。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
- 【第2回】 メトロジー
- 【第3回】 報道と取材の自由(1)総論
- 【第4回】 報道と取材の自由(2)報道の自由の意義
- 【第5回】 小括
- 【第6回】 取材の自由(1)取材の自由の意義
- 【第7回】 取材の自由(2)取材の方法と制限
- 【第8回】 取材の自由(3)つづき
- 【第9回】 報道と取材の自由(4)政府情報へのアクセス
- 【第10回】 小括
- 【第11回】 地方の政治(1)
- 【第12回】 地方の政治(2)
- 【第13回】 地方の政治(3)
- 【第14回】 小括
- 【第15回】 まとめ